

あなたの会社、AIで 何がどれだけ変わるか。

はい / いいえ で答える20問のチェックリストです。
終わったあと、「自社で何から始めるか」が見えるよう設計しました。
20問のうち「いいえ」が多い領域ほど、AIで効果が出やすい場所です。

このPDFを読み終えたあとは、無料相談を。

<https://ferry-ai.jp/contact.html> / info@ferry-ai.jp

業務の見える化

- ☐ Q1. 毎月・毎週、同じ手順で繰り返している業務がある
- ☐ Q2. 議事録・書類の作成に、誰かが毎週1時間以上取られている
- ☐ Q3. 問い合わせ対応の文面を、毎回手で書いている
- ☐ Q4. Excel・スプレッドシートの集計に半日以上かかる業務がある

「いいえ」が多いほど、この領域はAIで効果が出やすい場所です。

AIへの抵抗感

- ☐ Q1. ChatGPT・Claudeを業務で使ったことがある社員が半数以上いる
- ☐ Q2. AIで何ができるかを、経営層が言語化できている
- ☐ Q3. AI活用のリスク（情報漏洩・著作権など）に社内ルールがある
- ☐ Q4. AIの出力を最終確認できる人が社内にいる

「いいえ」が多いほど、この領域はAIで効果が出やすい場所です。

データ・ナレッジ

- ☐ Q1. 社内マニュアル・FAQ・規定が、整理された場所に集約されている
- ☐ Q2. 顧客対応の履歴が、共有可能な形で残っている
- ☐ Q3. 社内データ（売上・顧客・在庫等）がデジタルで取り出せる
- ☐ Q4. 経営に必要な指標が、毎月決まった形で見えている

「いいえ」が多いほど、この領域はAIで効果が出やすい場所です。

コスト・人手

- ☐ Q1. 「人を増やしたいが採用が難しい」業務がある
- ☐ Q2. 外注に毎月20万円以上を払っている定型業務がある
- ☐ Q3. 残業や属人化が、ボトルネックになっている業務がある
- ☐ Q4. 新人教育に時間が取られている

「いいえ」が多いほど、この領域はAIで効果が出やすい場所です。

補助金・コスト最適化

- ☐ Q1. IT導入補助金・東京都創業助成等の活用を検討したことがある
- ☐ Q2. 資金繰り表（3ヶ月先まで）を毎月更新している
- ☐ Q3. 経営者・管理職がAI研修を受けたことがある
- ☐ Q4. 「最初の1業務」をAIに任せると決められたら、明日試せる

「いいえ」が多いほど、この領域はAIで効果が出やすい場所です。

あなたの「最初の1業務」を決める3ステップ

STEP 1. 一番「いいえ」が多かったカテゴリを1つ選ぶ

業務の見える化／データ／コスト・人手等。「効きそうな入口」がそこ。

STEP 2. その中で、最も影響の大きい1業務を選ぶ

「これがAIで自動化されたら、何人分・何時間浮く？」を見積もる。

STEP 3. その1業務だけ、まず2週間 試す

完璧を狙わず、まず動かす。動いたら、補助金・運用顧問で本格化。

NEXT — 無料相談へ

自社の場合の「最初の1業務」、一緒に決めませんか？

<https://ferry-ai.jp/contact.html> / info@ferry-ai.jp